
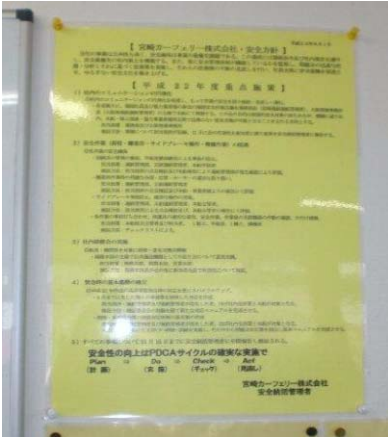


業 種	海運（旅客）
取組分野	安全方針の周知徹底、見直し等
テ ー マ	安全方針の周知における形骸化防止
取組の狙い	安全方針の周知について、現場の意見を反映させ周知方法を変更することにより、継続的な安全意識の向上を図る。
具体的内容	<p>1. 宮崎カーフェリー（株）は、大阪と九州（宮崎）の間でフェリーを運航しており、安全方針の周知については、従来から訪船活動の際の周知のほか、社内（事務室及び会議室）及び船内（船橋・事務室等）への掲示等を通じて実施している。</p> <p>2. しかし、安全方針の掲示については、掲示した時点で普段の景色の一部になってしまうという潜在的な問題に加え、乗務員より「船内には多くの掲示物があるため、安全方針が他の掲示物に埋もれてしまい安全方針に気がつかない。」といった意見が寄せられた。これを受け、安価かつ簡単に実施できる対策として、運航管理者が安全統括会議の場で掲示されている安全方針の色を変えることを提案し、すぐに実施されることとなった。</p> <p>乗務員の意見をうまく吸い上げることにより、現場の状況に応じた対応をとることができ、乗組員及び社員が安全方針を目にする機会が増えたと考えられる。</p> <p>3. なお、安全方針は基本理念であり、繰り返し発信することが必要であるとの考えから、平成23年度以降も、必要に応じて色を変えることにより、社内及び船内に掲示している安全方針への注目度を維持していくことを検討している。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>変更前</p> </div> <div style="font-size: 2em;">➔</div> <div style="text-align: center;">  <p>変更後</p> </div> </div> <p>4. 安全方針の乗務員及び社員への周知度については、本社職員が極力訪船の機会を持ち、相互の情報の共有とともに確認を実施している。</p>
取組の効果	当該取組により、安全方針の周知がマンネリ化することなく、継続して乗組員及び社員の安全意識の向上が図られている。
事業者名	宮崎カーフェリー株式会社 運航管理部 （連絡先：0985-31-6026）